

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価項目	評価規準
1 学 期	4	どんな歌があるかな	【知技】	曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。
			【思判】	音楽を形づくっている要素を聴き取っている。
			【思判】	どのように歌うかについて思いをもっている。
			【主体】	楽しみながら歌唱の音楽活動に取り組もうとしている。
	5	リズムと なかよし	【知技】	声や身の回りの様々な音の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いている。
			【思判】	音楽を形づくっている要素を聴き取っている。
			【思判】	音の働きが生み出す面白さ、美しさを感じ取っている。
			【主体】	音楽活動を楽しんでいる。
	6	音のスケッチ	【知技】	思いにあった表現をするために必要な範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けている。
				る。
			【思判】	どのように演奏するかについて思いをもっている。
			【主体】	楽しみながら器楽の音楽活動に取り組もうとしている。
	7	日本のうた	【知技】	曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。
			【思判】	音楽を味わって聴いている。
2 学 期	9	どれみと なかよし	【知技】	曲想と音楽の構造との関わりについて気付いている。
			【思判】	音楽を生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取っている。
			【思判】	曲や演奏の楽しさを見出し、曲全体を味わって聴いている。
			【主体】	鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	10	こんにちば けんぱんハーモニカ	【知技】	音色に気を付けて旋律楽器や打楽器を演奏する技能を身に付けている。
			【思判】	聴き取ったことと感じ取ったことの関わりについて考えている。
			【思判】	どのように演奏するかについて思いをもっている。
			【主体】	楽しみながら器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	11	もりあがりを かんじて	【知技】	思いにあった表現をするために必要な自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。
			【思判】	音楽が形づくっている要素を聴き取っている。
			【思判】	どのように歌うかについて思いをもっている。
			【主体】	楽しみながら協働的に歌唱の音楽活動に取り組もうとしている。
	12	いいおと みつけて	【知技】	曲想と音楽の構造との関わりについて気付いている。
			【思判】	曲や演奏の楽しさを見出し、曲全体を味わって聴いている。
3 学 期	1	めざせ がっきめいじん	【知技】	思いに合った表現をするために必要な互いの楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
			【思判】	いる。
			【思判】	曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。
			【主体】	協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	2	うたでまねっこ	【知技】	音やフレーズの繋げ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いている。
			【知技】	発想を生かした表現をするために必要な設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。
			【思判】	音あそびを通して音楽づくりの発想を得ている。
	3	みんなで あわせて	【知技】	曲想と音楽の構造との関わりについて気付いている。
			【思判】	曲や演奏の楽しさを見出し、曲全体を味わって聴いている。